

松花堂美術館 平成28年度 館蔵品展Ⅲ

【小特集】鳥とりどり

開催期間 平成29年1月14日(土)～2月19日(日)



▼ 出品リスト

番号	作品名称	作者	制作時期	法量(cm)	形態	材質 技法	数量	所蔵
【小特集】鳥とりどり								
1	にわとりず 鶏図	しょうかどうしょうじょう 松花堂昭乗 (1584～1639)	江戸時代初期	106.1×28.1	掛幅	紙本 墨画淡彩	1幅	松花堂美術館
2	きじず 雉子図 しょうかどうがよりあいさんえまき (「松花堂画寄合賛絵巻」のうち)	しょうかどうしょうじょう 松花堂昭乗 画 (1584～1639) なかのいんみちむら 中院通村 賛 (1588～1653)	江戸時代初期	29.0×55.3	掛幅	紙本墨書 ・ 墨画淡彩	1幅	松花堂美術館
3	ははちょうず 叭々鳥図(複製)	しょうかどうしょうじょう 松花堂昭乗 (1584～1639)	—	28.6×68.3	掛幅	印刷	1幅	松花堂美術館
4	じゅうろくらかんぞう 十六羅漢像のうち だいじゅうろくそんじゃ 第十六尊者	ふじたゆうかん 藤田友閑 (1600～1677)	正保元年頃 (1644)	230×67.8	掛幅	絹本著色	1幅	清蓮寺 (高槻市)
5	うめ ひがらがきん 梅に日雀画賛	ほうぞうぼうしんかい 豊蔵坊信海 (1626～1688)	江戸時代前期	38.7×57.4	掛幅	紙本墨画	1幅	松花堂美術館
6	わかんろうえいしゅう 『和漢朗詠集』 卷上	かみだちぐどん 神立愚鈍 (1714頃～1793)	江戸時代後期	28.0×966.8	卷子	紙本墨書	2巻 のうち	松花堂美術館
7	しょうかどうがよりあいさんえまきうつし 松花堂画寄合賛絵巻写	ながやまこういん 長山孔寅 (1765～1849)	江戸時代後期	第1図～第15図 29.0×979.0 第16図～第24図 29.0×501.9	卷子	紙本墨書 ・ 墨画淡彩	2巻	松花堂美術館
8	にわとりがさんず 鶏画賛図	さかいおうほ 酒井鶯蒲 画 (1808～1841) さかいほういつ 酒井抱一 賛 (1761～1828)	江戸時代後期	64.8×25.4	掛幅	紙本 墨画淡彩	1幅	個人
9	まんようしゅう 『万葉集』 ともばこ ばいからくさまきえばこ (共箱 梅花唐草蒔絵箱)	あぶらのこうじたかのり 油小路隆典 (1684～1746) ほか4名寄合	享保3年 (1718)	25×18.2	冊子	紙本墨書	全 20冊	松花堂美術館 [向蝶文庫]
10	しょうちくばいず びょうぶ 松竹梅図屏風	かのうやすのぶ 狩野安信 (1613～1685)	江戸時代前期	各155.8×357.4	屏風	紙本著色	6曲 1双	個人 [寄託品]
11	こうりんがふけんこん 『光琳画譜』乾・坤	なかむらほうちゅう 中村芳中 (?～1819)	享和2年刊 (1802)	25.4×18.3	冊子	版本	2冊	個人

番号	作品名称	作者	制作時期	法量(cm)	形態	材質 技法	数量	所蔵
12	ざつがかん 雑画卷	まつむらけいぶん 松村景文 (1779～1843)	江戸時代後期	縦30.4	卷子	紙本墨画	1巻	個人
13	うめ ぶんちようず 梅に文鳥図	おか みるざん 岡 岷山 (1733～1806)	江戸時代後期	40.5×57	掛幅	絹本著色	1幅	個人
14	もも つばめず 桃に燕図	きし よし 岸 良 (1798～1852)	江戸時代後期	103×36.6	掛幅	絹本著色	1幅	個人
15	けいりゆうきんけいず 溪流錦鶏図 せつちゆうははちようず 雪中叭々鳥図	なかばやしちくけい 中林竹溪 (1816～1867)	江戸時代後期	右幅 129.0×55.3 左幅 129.1×42.0	掛幅	紙本墨画	2幅	松花堂美術館 [向蝶文庫]
16	そうかくず 双鶴図	ながさきは 長崎派	江戸時代後期	96.1×34.0	掛幅	絹本 墨画淡彩	1幅	個人
17	かちょうず しきし 花鳥図色紙 かいどう めじろず 「海棠に目白図」 やなぎ しらさぎず 「柳に白鷺図」	つばき かこく 椿 華谷 (1825～1850) かのうせいしん 狩野晴真 (?～1862)	江戸時代後期	各22.2×20.0	色紙	絹本著色	2枚	個人
18	かちょうじょう 『花鳥帖』より そうきゆうず 「双鳩図」	たてまつよしとら 立松義寅 (1810～1883)	明治15年 (1882)	29.4×22.3	折本	紙本著色	1冊	個人
19	しばいえ まいつづきす もの 芝居絵(3枚続刷り物) いち たにふたばぐんき だんめ 『一の谷嫩軍記』より3段目 くまがいじんや 「熊谷陣屋」	なかいよしとき 中井芳滝 (1841～1899)	明治時代	25.7×各18.4	3枚続き 刷り物	紙本版画	3紙	個人
20	しよいんこしだかしょうじ つきなみえ 書院腰高障子「月次絵」より 1月・2月	と きみつたけ 土佐光武 (1844～1916)	明治時代	各175.8×96.8	障壁画	絹本著色	2面	松花堂美術館
21	しょうかどうがじょう 『松花堂画帖』(雪・月・花)	しょうかどうがじょうかんこうかい 松花堂画帖刊行会編	昭和5年 (1930)	32×22	画帖	紙本印刷	3冊	松花堂美術館
22	こそめつけたかのずさら 古染付鷹之図皿	— ちゆうごく (中国)	17世紀頃	径20.1 高3.8	皿	磁器	5枚揃	松花堂美術館
23	そめつけきしょうもんよほうざら 染付吉祥文四方皿	— ひぜん (肥前)	19世紀前半	22.0×22.0 高3.7	皿	磁器	1枚	個人

番号	作品名称	作者	制作時期	法量(cm)	形態	材質 技法	数量	所蔵
24	そめつけきぎもんひらばち 染付鷺文平鉢	— ひぜん (肥前)	19世紀前半	径29.0 高4.9	鉢	磁器	1枚	個人
25	そめつけ ふ じ ず おおざら 染付富士図大皿	「ヤマトク」銘 ^{めい}	近代	径33.3 高4.8	皿	磁器	1枚	個人
26	なんざんやきはとこうごう 南山焼鳩香合	—	明治時代	高6.5	香合	陶器	1合	松花堂美術館
27	なんざんやきおとこやまえちやわん 南山焼男山絵茶碗	たいざんよへえ 帯山与兵衛 9代 (1856~1922)	明治時代	口径10 高台径4.3 高8	茶碗	陶器	1口	松花堂美術館
28	なんざんやきはとようじいれ 南山焼鳩楊枝入	—	明治時代	5.7×2.8 高3.8	楊枝入	陶器	5点	松花堂美術館
29	おとこやませんちやきそろえ 男山煎茶器揃	—	近代	急須 径8.0 高7.5 湯冷まし 口径9.0 高5.1 湯呑み 口径7.0 高4.8	急須 湯冷まし 湯呑み	陶器	1組	松花堂美術館
30	もくちょうそうきゆう 木彫双鳩	ながたかずゆき 永田一行	近代	全長17 高9.5	置物	木彫	1対	個人
31	もくちょうそうきゆう 木彫双鳩	—	—	全長14.5 高9	置物	木彫	1対	個人
32	じょうしゅうはちまんさんあんない え ず 城州八幡山案内絵図	ながはまけぞうはん 長濱家蔵版	慶応2年 (1866)	36.4×47.7	絵図	紙本 木版墨刷	1面	松花堂美術館
33	おとこやまこうこく ^{ふつこくばん} 『男山考古録』(復刻版) 巻1	—	昭和26~28年 (1951~53)	25.9×18.4	冊子	紙本 謄写版	1冊	松花堂美術館
34	きょうかしんせん うめ だい 供花神饌「梅の台」	そめのつかさ 染司よしおか	平成19年 (2007)	40.0×40.0 高80.0	造花台	和紙 木製	12台 のうち	松花堂美術館
初春にちなんで								
35	わ か かん 和歌巻	ふじたゆうかん 藤田友閑 (1600~1677)	江戸時代前期	29.0×502.9	卷子	紙本墨書	1巻	松花堂美術館

番号	作品名称	作者	制作時期	法量(cm)	形態	材質 技法	数量	所蔵
36	ふじさんず 不二山図	のろかいせき 野呂介石 (1747~1828)	江戸時代後期	50.0×87.5	掛幅	絹本 墨画淡彩	1幅	松花堂美術館 [向蝶文庫]
37	せつちゅうばいず 雪中梅図	なかばやしちくけい 中林竹溪 (1816~1867)	江戸時代後期	103.6×36.7	掛幅	絹本墨画	1幅	個人
38	ほていず 布袋図	ながはまひさつぐ 長濱尚次 (1797~1878)	明治10年頃 (1877)	30.8×45.6	掛幅	紙本墨画	1幅	松花堂美術館
39	たけにじゅうぎりはないれ 竹二重切花入	めいおとこやま 銘男山	江戸時代	径10.0×高35.0	花入	竹	1口	松花堂美術館

次回展覧会予告

平成29年 春季展

お弁当箱 一目であじわう器一

会期：3月14日（火）～5月7日（日）

【前期】3月14日（火）～4月9日（日）

【後期】4月11日（火）～5月7日（日）

観覧料：一般500円 学生400円 高校生以下無料
(庭園共通券) 一般850円 学生660円



第29回 松花堂つばき展

日時：3月31日（金）～4月2日（日）

場所：松花堂庭園

入園料：一般600円

学生（大・高生）500円

こども（中・小生）300円

◎春季展とのお得な共通券 一般1,000円



八幡市立松花堂美術館

〒614-8077 京都府八幡市八幡女郎花43 / TEL 075-981-0010 FAX 075-981-0009

<http://www.yawata-bunka.jp>